

サイエンスフェスティバルinる・く・る2019  
青少年のための科学の祭典 第23回 静岡大会  
出展申請書類

## 同意書

以下の項目に同意していただける方は、「代表講師氏名」欄に氏名を入力してください。  
※代表講師名は様式2以降のシートに反映されます。

- ① 青少年のための科学の祭典静岡大会の趣旨を尊重し、青少年および一般市民の科学リテラシー育成を図ることを目的に参加します。
- ② 安全性に配慮した体験を参加者に提供し、出展上のマナーを遵守し、実行委員による円滑な大会運営に協力します。
- ③ 物品の販売を目的とした出展ではありません。
- ④ 商品の販売促進を目的とした広告チラシなどの文書を配布しません。
- ⑤ 政治団体や宗教団体、学校や塾・予備校、営利を目的とした団体への勧誘行為はしません。
- ⑥ 実験や工作プログラム作成や実験解説集の執筆では、著作権や商標に配慮し、引用や出典を明確にします。
- ⑦ 出展者と事務局との連絡に必要な個人情報を提供することを承諾します。
- ⑧ 代表講師は上記①～⑦を踏まえ、ブースの運営および出展スタッフの指導に責任を持ちます。

ブースタイトル	るくるんと遊ぼう
出展団体名	るくるサポーターの会
ふりがな	しずおか るくる
代表講師 氏名	静岡 瑠来瑠

事務局記入欄	※1	1	※2	2
--------	----	---	----	---

1次調査 様式2

サイエンスフェスティバルinる・く・る2019  
 青少年のための科学の祭典 第23回 静岡大会

### 出展スタッフ情報

出展希望日に○を記入してください。

8月10日	8月11日	8月12日	・8月10, 11日は中学生・高校生ブース出展日(10日は交流会＋一般公開) ・10, 11日の出展希望者が多い場合は、日程を調整させていただきます。12日に 可能な場合は、ブルダウンより11日「第1希望」12日「第2希望」と選択してください。 ・12日に希望される場合は、ブルダウンより「第1希望日」を選択してください。
金	土	日	
	第一希望	第二希望	
中学・高校一般	一般		

募集数 19ブース 19ブース

代表講師

ブースタイトル	るくると遊ぼう							
出展団体名	るくるサポーターの会							
ふりがな	しずおか るくる							
代表講師 氏名	静岡 瑠来瑠							
生年月日	1989	年(西暦)	5	月	5	日	30	歳(4/1現在)
連絡先	どちらか選択	電話番号	( 054 )0000 -0000					
	自宅	FAX	( 054 )0000 -0000					
		e-mail	abc.efg@hij.com					
連絡先住所	〒	411-0121	〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目 〇番〇号					
代表講師所属	〇〇市立〇〇小学校							
講師派遣依頼書が必要な場合は○を記入してください。	○							

副代表講師

ふりがな	さいてん かんた							
代表講師 氏名	祭典 館太							
生年月日	1989	年(西暦)	4	月	3	日	30	歳(4/1現在)
連絡先	どちらか選択	電話番号	( 054 )0000 -0000					
	勤務先	FAX	( 054 )0000 -0000					
		e-mail	123.456@789.jp					
連絡先住所	〒	411-0123	〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目 〇番〇号					
代表講師所属	〇〇市立〇〇小学校							
講師派遣依頼書が必要な場合は○を記入してください。	○							

よくお読みください。

- ※正・副代表講師は20歳以上の社会人としてください。(社会人経験のある大学院生も可。)
- ※副代表講師が確定していない場合、氏名欄に「調整中」と御記入ください。
- ※スタッフ人員の確保の都合で、副代表講師の配置が不可能な場合は「空欄」としてください。
- ※副代表講師がいない場合で、代表講師が不在の時は、ブースを閉じていただきます。

正副代表講師以外の出展スタッフ予定人数	5	名
---------------------	---	---

- ※正副代表講師以外の出展スタッフ名は、2次調査(6月中旬提出)で記入していただきます。
- ※各ブースの大きさは、幅3.6m×奥行2.0mです。適切な人数を登録してください。

講師・出展スタッフ派遣依頼書の作成について ※欄からはみ出ても構いません。(そのまま1行で入力してください。)

講師・スタッフ氏名	所属名	上長名	上長職名	〒	送付先住所
静岡 瑠来瑠	〇〇市立〇〇小学校	〇木 〇男	校長	411-0123	〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目
祭典 館太	〇〇市立〇〇小学校	〇木 〇男	校長	411-0123	〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目

事務局記入欄	※1	1	※2	2
--------	----	---	----	---

1次調査 様式3

サイエンスフェスティバルinる・く・る2019  
 青少年のための科学の祭典 第23回 静岡大会

ブースタイトル	るくるんと遊ぼう
出展団体名	るくるサポーターの会
ふりがな	しずおか るくる
代表講師 氏名	静岡 瑠来瑠

### 内容

企画の形態(AまたはBに○をつけてください。)

A	工作・体験主体	<input checked="" type="radio"/>
B	演示主体	<input type="radio"/>

出展企画の概要

企画の分野(該当する分野に○をつけてください。)

物理	化学	生物	地学	数学	情報	エネルギー	環境	その他
	<input checked="" type="radio"/>					<input checked="" type="radio"/>		

主な対象年齢(該当する年齢層をすべて選択してください。)

幼児	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校	高等学校	大学	大人
<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			

1日に対応する予定人数(原則として体験人数は100人以上に設定してください。)

1回の所要時間	10分	←数字を入力してください。
1回的人数	6人	←数字を入力してください。
1日の対応人数	180人	

実験・工作の内容	①どのような実験・工作ですか。 ②参加者に伝えたいテーマは何ですか？
	①ろ紙に抽出した果物の果汁に、酸やアルカリを加え… ②植物の色素が、酸・塩基の指示薬として……
科学的な背景	①出展するプログラムの背景となる科学的な原理。 ②提供するプログラムのどんな点が科学的なのか。
	①○○の果汁の中にはアントシアニンが含まれており…… ②子供たち自らが選んだ○○と△△の組み合わせによって……
新規性や発展性	①どんな工夫がされているか。過去の出展にどんな改善を加えたか。 ②ブースでの体験が、生活体験や応用技術とどのように結びつくか。
	①安全に実験を行うため、少量でも色が観察できるように…… ②身近な食品の中に……
参考文献	実験の内容を把握するため、最低1つは参考文献を記入してください。
①	○○△夫, 科学の… , p54, ○○出版(2007)
②	○○△美, 生活と… , p34, □□出版(1998)

事務局記入欄	※1	1	※2	2
--------	----	---	----	---

1次調査 様式4

サイエンスフェスティバルinる・く・る2019  
 青少年のための科学の祭典 第23回 静岡大会

ブースタイトル	るくるんと遊ぼう
出展団体名	るくるサポーターの会
ふりがな	しずおか るくる
代表講師 氏名	静岡 瑠来瑠

## 体験の流れ

体験者・参加者の体験の流れと出展者の手順

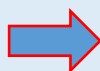
※一人の体験者が行う作業時間や演示や説明に要する時間を、必ず記入してください。

※体験者・参加者が行う部分は「体験者」の欄に○をつけてください。

※体験時間は10分から15分程度に設定することが適切です。

順序	体験者	所要時間	分	具体的な実験・体験の手順			
1		1	分	カップに水を10mL入れる。			
2	○	2	分	ろ紙を1枚水につける。			
3			分				
4			分				
5			分				
6			分				
7			分				
8			分				
9			分				
10			分				
11			分				
12			分				
13			分				
14			分				
15			分				
体験時間の合計		3	分	1回の対応人数(体験者用の椅子の数)	6	600	人(1日の対応人数)

- 図解 ①出展審査の資料です。制作物や実験・工作の手順などの図・写真を添付してください。  
 ②図は、作図機能で書くか、jpg画像を貼り付けてください。



写真は150dpi程度に





事務局記入欄	※1	1	※2	2
--------	----	---	----	---

1次調査 様式7

サイエンスフェスティバルinる・く・る2019  
 青少年のための科学の祭典 第23回 静岡大会

ブースタイトル	るくるんと遊ぼう
出展団体名	るくるサポーターの会
ふりがな	しずおか るくる
代表講師 氏名	静岡 瑠来瑠

**使用物品** ※当日、不足した消耗品を実行委員会・事務局から提供はいたしません。  
 ※購入の如何に関わらず、体験およびその指導に必要な物品をすべて記入してください。

使用物品一覧

NO	物品名	メーカー	規格・仕様・容量等	電源	火気・劇物	立替購入	単価(円)	個数	金額
1	紙コップ	△△社	150mL 100個入り			立替購入	350	2	¥700
2	ろ紙	〇〇社	15cm 100枚			立替購入	1000	1	¥1,000
3	ホットプレート		800W	○		所有物持込		1	¥0
4	トレイ		A4版サイズ			所有物持込		10	¥0
5									¥0
6									¥0
7									¥0
8									¥0
9									¥0
10									¥0
11									¥0
12									¥0
13									¥0
14									¥0
15									¥0
16									¥0
17									¥0
18									¥0
19									¥0
20									¥0
21									¥0
22									¥0
23									¥0
24									¥0
25									¥0
26									¥0
27									¥0
28									¥0
29									¥0
30									¥0
このページの立替購入合計額									¥1,700

NO	使用目的(上記記載の機器・物品の使用目的、使用場面などを番号順に記載)※必須
1	果汁を薄めるため
2	反応を確認するため
3	反応液を加熱するため
4	机上の器具を整理するため
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	